

キャラクター名
ジギターリヤ

— プレイヤー名 —————

種族	メリア	種族特徴	繁茂する生命
----	-----	------	--------

生まれ	妖精使い	性別	女	年齢	11
-----	------	----	---	----	----

冒険者Lv	2	A2-4 家族に異種族がいる B4-1 商毒を手伝ったことがある
経歴		

経験点	500	C1-1 伴侶がいた
-----	-----	------------

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス		
技	8	器用度	4			12	2	技能	Lv.
		敏捷度	2			10	1	技能	Lv.
体	7	筋力	1			8	1	技能	Lv.
		生命力	12			19	3	技能	Lv.
心	14	知力	5			19	3	技能	Lv.
		精神力	6			20	3	技能	Lv.

戦闘特技

練技/呪歌/騎芸/賦術

技能	技能 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

鎧	ソフトレザー	7	3
盾			
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)			
回避技能		合計値	0 3

一般装備品	(消耗チェック)
《妖精使いの宝石》x4	○□□○□□
《魔晶石(5点)》	○□□○□□
《冒險者セット》	○□□○□□
《普段着(水着+普段着相当)》	○□□○□□
《日記帳(白紙の本相当)》	○□□○□□
《羽ペン》	○□□○□□

《インク》	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	10 m	30 m	2d+	0	3
魔物知識/弱点	先制力		生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+	4	2d+ 0	2d+ 5	2d+ 5	26

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
妖精魔法	2	5			

装備品	説明
頭 自前の花	耳の上あたりから垂れ下がるように咲いている。
耳	
顔	
首	
背中	
右手 《籠手（宝石ケース相当）》	《妖精使いの宝石》を4つまで収められる
腰 《ガーターベルト》	
足 《ロングブーツ》	ぶかぶか。
その他	

装備品	説明
左手	

—その他メモ—

- まれて11年目に突入した、メリア短命種の姫精使い。愛称はターリヤ。
同族としての特徴である花は耳の上あたりからロップイヤーの耳のように垂れ下がるかたちで咲いており、鮮やかな紫色で金管楽器のよう
な音色をしている。
奮すると花がパタパタと動くが、リカントの耳でさえ普通そんな動きはない。
の辺りまで伸ばした髪の手入れは欠かしたことがない。「寝るとき抱き枕にちょうどいいの！」とは本人の談だが、ターリヤはメリアな
まず寝ない。

くの同族と同じように生まれて半年ほどで現在と同様の姿になり、見聞を広げるために街で暮らし、そして同族と恋に墮ち……ることは
人間の商人と恋に落ちて以来、人生の大半を道具屋の看板娘（娘？）として過ごした。

に愛され、食うに困ることはなく、種こそ残せなかったものの街中で窃盗を働いていた孤児たちを養子に迎え……少なくとも同族同種達
情熱と愛と幸せに溢れた生活の中にいた彼女は、月日が経つにつれ、次第に家族や交友のある者たちの顔が暁っていくことに気付く

- 自動失敗 -
- チェック
- ⑤
- ⑩
- ⑯
- ⑳
- ㉕
- ㉚
- ㉞